

平成 27 年

第 9 回
教育委員会会議録

行橋市教育委員会

平成 27 年 8 月 20 日(木)

教育委員会会議録

- 1 招集日時
平成 27 年 8 月 20 日(木) 14 時 30 分～
- 2 招集場所
市役所303会議室 (3階)
- 3 出席委員
教育長 笹山 忠則
教育長職務代理者 蛭崎 隆男
委員 末次 龍一
委員 水谷 知子
委員 金澤 精子
- 4 欠席委員 無
- 5 出席職員等 坪根教育部長
中村学校教育課長
神原指導室長
有松生涯学習課長
亀田文化課長
大園教育政策係長
- 6 教育長事務報告
別紙
- 7 議題及び議事の概要
別紙
- 8 閉会 15 時 31 分

平成27年8月20日

開議 14時30分

1 開会

○教育政策係長 大園健朗君

それでは、皆さん、お揃いのようなので、ただいまから始めさせていただきたいと思いますが、今日は、教育政策課長の山門のほうで、急ぎよ、出張で欠席しておりますので、よろしく願いいたします。

では、教育長、よろしく申し上げます。

○教育長 笹山忠則君

それでは、平成27年第9回教育委員会を開催させていただきます。

2 前回議事録の承認

○教育長 笹山忠則君

まず、最初に前回の議事録の御確認をお願いいたします。

もう既に、お手元に回っていると思いますので、確認だけさせていただきます。

御異議はございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございます。では、承認していただきました。

3 教育長事務報告

○教育長 笹山忠則君

それでは、次の教育長事務報告に移らせていただきます。

7月31日以降、昨日までの予定でございます。掻い摘んで申し上げます。

8月1日に稲童古墳群の重要文化財指定記念シンポジウムがございました。

なかなか大変盛会であったと思っております。レベルも随分高いなという感じがいたしました。

それから翌日、日曜日に第13回「声の読書・こども朗読大賞」がコスメイト行橋でおこなわれました。

5日の日に、子ども読書活動推進協議会がございました。

それから、10日の日に泉中学校の陸上部の生徒が全国大会に出場するという事で、表敬訪問があり、市長より激励を受けました。

12日に定例の庁議がありまして、13日には文化庁及び県のほうからも文化財関係の職員の方が来られまして、福原長者原遺跡の国指定に関して協議をさせていただきました。

それから18日、これは合同慰霊祭及び盆供養盆踊り大会がウイズゆくはしでございました。ここには、市長並びに私も出席させていただきました。

それから昨日、小学生読書リーダーの養成講座がコスメイトでございました。これは昨日、今日、明日の3日間ございまして、なかなか子どもたちは活発で楽しそうでありました。午後から福岡県の市町村教育委員会教育長研修会というのがございまして、北九州市に出張してまいりました。

20日、本日は先程、人権教育研究大会がコスメイト行橋でございまして、挨拶をしてまいりました。講師の方は、大阪教育大学の講師の土田さんとおっしゃる方ではありません。そしてただ今開催の定例の教育委員会ということになっております。

今後の予定に関しましては、御覧いただきまして、その通りおこなう予定であります。以上でございます。

何か、補足説明等が必要でありましたら、説明させていただきますが、ありませんでしょうか。

末次委員、お願いします。

○委員 末次龍一君

長者原遺跡の国指定については、感触的には、どうでしょうか。まだそこまで何もないですか。

○教育長 笹山忠則君

それでは、文化課長にお願いします。

○文化課長 亀田秀雄君

文化課からお答えいたします。ただ今、国指定に向かって動いているところでございます。

高速道路の下に埋まっておりますので、これをどうしようかというのを、協議しておりますが、ネックとなっておるところでございます。

これから高速道路の下の部分をどうするかというのを、市と県と、また国のほうで協議してまいりたいと思います。

以上です。

○委員 末次龍一君

ありがとうございます。

○教育長 笹山忠則君

1つ申し忘れてました。19日の日に教育委員会といたしまして、アレルギー事故に対しての文書訓告をいたしました。これは、教育委員会としての処分で、7月31日付けで防災食育センター長及び栄養教諭に対して行いました。それから、学校教育課長に対しては、口頭注意をいたしました。そのようなかたちでございます。以上です。

水谷委員、どうぞ。

○委員 水谷知子君

すみません。ひとつだけ、よろしいでしょうか。8月5日の子どもの読書推進協議会についてなんですが、泉中と泉小からPTA保護者代表の方が参加しておりましたが、お二人とも初めての参加だったんですが、これまでの流れや、また資料なども詳しく説明していただいたので、とても分かり易かった、と言われておりました。この場をお借りして、報告だけさせていただきます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

○委員 水谷知子君

とても分かり易かったそうです。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

それでは、教育長事務報告を、これで終わらせていただきます。

4 議事

① 議案第34号 行橋市教育委員会点検・評価報告書（案）について

○教育長 笹山忠則君

引き続きまして、議事でございます。議案が、34号、35号、36号の3つでございます。順番に、これは報告させていただきます。

では、議案34号に対しまして、大園係長、お願いいたします。

○教育政策係長 大園健朗君

それでは、議案第34号を教育政策課のほうから説明させていただきます。

委員の皆様には、お手元にB4の資料でお配りしている報告書があると思いますが、そちらを御覧ください。6月の教育委員会の際に、皆様にお諮りをした外部評価の案について、7月28日に外部評価委員会を開催しまして、外部評価委員の皆様にご意見をいただいたところです。

委員の皆様の意見としては、資料の17ページを御覧ください。

17ページから外部評価委員の意見ということで、まとめさせていただいておりまして、それとは別に、その前にあります各評価シートの各項目の一番右の欄に、意見があった部分については、網掛けをして記載させていただいております。

それでは、資料の17ページから外部評価委員の意見の説明をさせていただきたいと思っております。

まず1番目、教育委員会の活動、教育委員会が管理・執行する事務についてですが、

これは毎回、教育委員の皆様事前に資料を配布させていただいております。これについて要点説明、事前配布がなされているということで、その取り組みは今後も続けていきたいということをごさいました。

2番目に教育施策の推進状況と展望についてです。

①です。読書活動の推進については、平成26年度に県のモデル地域の指定を受けて実施した、うちどくりレーについてですが、これは一週間という期間を設けて実施しているところです。これは日を限定しますと、各家庭の事情で実施できないことがありますので、一週間の期間を設けて実施しているところは評価できる、ということでした。

これにつきましても非常に良い取り組みであり、今後も続けていきたい、という意見をいただいております。

②です。学校安全指導員事業。これは学校安全指導員の配置は、学校現場としては、非常にありがたい取り組みであって、今後もぜひ続けていきたい、という意見がありまして、本年度は安全マップも作成をしましたので、そこについての評価がなされておりました。

③です。教職員研修事業についてですが、これは教職員の多忙感が大きく、難しい部分もあるんですけども、教職員の資質向上のために研修はぜひ続けたい、ということをごさいました。

併せて現状の把握をおこなうとともに、特にサポートが必要な若年層の教員であったり、講師対象の研修も推進していただきたい、という意見をいただいております。

次に、④の家庭教育の推進についてですが、脱ケータイ・スマホについて、携帯電話やスマートフォンは、各家庭の事情により、保護者が子どもに買い与えているものでありまして、難しい問題ではあるんですけども、うちどくりレー等と併せて家庭教育の推進を図っていただきたい、という意見がありました。

次に、⑤の学校施設整備事業についてです。各小中学校においてトイレ改修や空調設備等を計画的に進めております。市内の小中学校全ての児童生徒に、できるだけ同じ環境で学んでもらうために、今後も計画的に進めていただきたい、ということでありました。

次に、(2)生涯学習における重点施策について。

①の行橋市インリーダー研修についてです。これは子ども会の加入率についてお話があったんですけども、保護者への内容理解のためのパンフレット作成、及び配布をして、加入促進を図っているんですけども、ここは保護者の負担軽減という面から、その側面からも考えてもいいのではないかと、という意見をいただきました。

次のページ、(3)の文化における重点施策について。

①です。史跡整備事業です。これは文化課の職員による市内小中学校への出前授業の

実施についてなんですけれども、この取り組みが、子どもに地域の歴史について興味を持ってもらって、行橋市に誇りを持ってもらうことを目的として歴史授業をおこなっている、ということでしたので、これに対しては非常に良い取り組みであって、今後も続けていただきたい、という意見をいただいております。

②番目、守田蓑洲開館事業です。これは、行橋市は文化的な事業に力を入れている印象が強いということと、守田蓑洲旧居の環境整備を行橋高校の授業の一環としておこなっていることは、非常に良い取り組みであるという意見と、授業以外にもボランティア活動の場としても利用できるのではないか、という意見をいただきました。

最後に、大きな4番目です。教育委員会の外部評価の点検・評価に関する全体的な意見ですけども、主だった意見としては、全体的に、事務局が自己評価した採点を訂正するような意見はありませんでしたが、4段階で評価は、見易いという意見もあったんですけども、どのような目標に対して、どれだけ達成しているかという部分が、少しちょっと見づらい部分もある、という御意見もいただいております。

あと来年度に向けて、この外部評価を簡素化できるところは簡素化して、効率的に進めていきたいという部分がありますので、それと併せて、検討を進めていきたいということを、説明をさせていただきました。

外部評価の今後の流れですが、来月、9月1日に議会が開会します。その日に正副議長と正副文教厚生委員会に、この報告をいたしまして、承認をいただいた後にホームページに公開をするという流れになっております。

以上で、議案第34号の説明を終わらせていただきます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

これは先に質疑のほうをさせていただいたほうがいいと思いますので、御質問、御意見等がございましたら、お願いいたします。

末次委員、お願いします。

○委員 末次龍一君

大体6月のときに言わせていただいたので、あと外部評価委員の方の意見が書かれています、いま説明を受けましたので、私は特にありません。

(各委員、頷く)

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

他の方の御意見も今の末次委員の御意見に代表されているかと思いますが、御了承いただいたものと考えさせていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

ありがとうございます。

なお、これは最後に大園係長も申し上げましたが、来年度からは報告書、それから点検のほうの文章も、もっと簡略化して、パッと見て分かるような、そして項目を絞って評価も分かり易いようにさせていただきたいと存じます。

勿論、重要な事柄、重点的な目標等に関しては細かくはさせていただきます。でも出来る限り簡略というよりも重点化させていただくよう考えたいと思います。

末次委員、どうぞ。

○委員 末次龍一君

関連してですが、簡略化して、できればA4サイズにさせていただければ。これもちょっと検討課題として、できるかできないかは別ですが、両面コピー等、検討していただきたいと思います。

○教育長 笹山忠則君

精査いたしまして、なるべく見易いようにさせていただきます。

② 議案第35号 平成26年度教育費決算（案）について

○教育長 笹山忠則君

では、次の議案の第35号平成26年度教育費決算（案）について、お諮りいたします。

それでは、大園係長、お願いします。

○教育政策係長 大園健朗君

これは、先程申しました、9月議会のほうに、毎年決算の報告をいたしまして、承認いただくことになっておりますので、その概要について説明させていただきます。

まず、最初に教育政策課について、説明させていただきます。

所管における歳出予算額は、336万6000円となっております。決算総額が310万6374円、不用額が25万9626円となっております。92.3%の執行率となっております。

この予算は、教育委員会費ということで、教育委員、外部評価委員の皆様の報酬、また研修視察に行った場合の教育委員の皆様の旅費等を支出している予算であります。

不用額についてですが、これは、昨年度、全国都市教育長協議会総会と九州都市教育長協議会総会、これが同時開催となったことで、旅費が、その分要らなくなったということで減ということになっております。

以上で、教育政策課からの説明を終わります。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

では、次に、学校教育課をお願いいたします。

○学校教育課長 中村愛晴君

学校教育課から、昨年度の一般会計の決算について、説明いたします。

学校教育課における歳出予算額は、19億9825万3000円でしたが、決算総額は、18億1812万1673円ということで、また繰越が9521万9000円ございました。結果、不用額は、8491万2327円ということで、執行率は91%でありました。

以下、額については資料に記載しておりますので、100万円単位で申し上げます。

10款1項2目でございますが、これは、私たち職員の主に人件費でございますが、予算額が6200万円に対して決算が5600万円ということで、不用額は500万円程度出ております。

それから10款2項1目、小学校の学校管理費でございますが、予算額が1億9600万円に対して、決算額が1億9200万円ということで、300万円程度の不用額が出ています。

これは主に学校用務員とか図書司書等の臨時職員の賃金、また小学校における電気代とか水道代等の光熱費、また修繕等の経費でございます。次のページをお願いいたします。

10款2項2目は、割愛させていただきます。

10款2項3目でございますが、小学校における学校施設整備費でございます。予算現額5億3500万円に対して、決算額が5億2500万円ということで、約1000万円の不用額が出ておりますが、これは小学校における耐震工事、それから屋上の防水改修等の工事、またトイレの改修工事、空調工事等の費用でございます。1000万円ほど不用額が出ておりますが、これはもう主に入札残でございます。次のページをお願いいたします。

次は10款3項1目、中学校における学校管理費でございますが、予算額1億3900万円に対して、決算額1億3700万円でございます。約100万円の不用額でございます。これは小学校における臨時職員の賃金、また光熱水費、修繕代等でございます。

不用額につきましては、消耗品が少し余った、それから光熱水費が若干余ったというところでございます。

10款3項2目、中学校における教育振興費でございますが、予算額218万円に対して決算額は188万円ということでございます。これは、中学校の生徒が全国大会、先程、今年は泉中学校の生徒が、たぶん今年は札幌かどこかであるんだと思いますが、全国大会に行きます。これは去年の決算ですが、そういうときの補助金を出す場合等の費用でございます。次のページをお願いいたします。

10款3項2目、中学校の学校施設整備費でございますが、予算現額2億2800万円に対して、決算額1億2400万円、及び繰越が9500万円、これは仲津中学校の建替え工事でございますので、繰越が9500万円ほどございました。不用額は800万円程度でございます。

主な工事ですが、長峽中学校の空調、エアコンの整備工事、それから行橋中学校の配膳室の昇降設備の改修工事などをおこなっております。不用額につきましては、これも入札残でございます。

それから、その下の災害復旧費については、執行がありませんでした。次のページをお願いします。

10款5項3目、学校給食費でございますが、予算現額6億1300万円に対して決算額は、5億6800万円ということで、4400万円程度の不用額が出ております。これは、防災食育センターにおける人件費、光熱水費等でございますが、これは不用額がちょっと多めに出ているところでございますが、賄料、要は給食の材料費ですが、その残が3500万円程度出ています。本来なら学校給食というのは、児童生徒から集めたお金が、そのまま材料費になるということで、ほぼイコールというのがベストなところですが、昨年につきましては、センターが初年度ということで、中々運営がうまくいかなかったというようなことを聞いております。

そして、主な理由といたしましては、やはり日数ですね、これはもう分かっていたことですが、3月に主に卒業式後は、6年生については給食がないということで、ちょっとその辺の計算がうまくいかなかったというような、センターに聞いたところ、そういうことございました。今後は、もうこういうことがないように努力いたします。次のページをお願いいたします。

3款2項1目、児童福祉総務費でございますが、予算現額9500万円に対して、決算額は9400万円ということでございます。これは主に児童クラブについて掛った経費でございます。児童クラブは、今年度、所管が教育委員会になったんですが、決算の昨年度につきましては、福祉部がこの予算については執行したところでございます。主に児童クラブの、これは人件費が主なものでございます。

次ですが、10款1項2目、教育総務費の事務局費でございますが、予算額285万円に対して、決算額は274万円ということで、これは奨学金の貸付金でございます。

それから10款2項1目、小学校の学校管理費でございますが、予算現額が1400万円に対して、決算額も1400万円、これは市内、小学校における内科とか歯科、薬剤師等でございますが、学校医の報酬が主なものでございます。次のページをお願いします。

10款2項2目、小学校の教育振興費でございますが、予算現額5300万円に対し

て、決算額は5000万円ということでございます。これは、主に大きいのが就学援助ですね、家庭が、収入が少ない方に対して援助をするということでございますが、それとあと、特別学級に通っている子についての就学奨励費もでございます。

不用額の300万円については、就学援助費の残でございます。

それから10款3項1目、中学校における学校管理費でございますが、予算現額790万円に対して決算額も790万円でございます。これは中学校における学校医の報酬でございます。

それから10款3項2目、中学校の教育振興費でございますが、予算現額4500万円に対して、決算額は4100万円ということでございます。これは中学校における就学援助費、また特別支援学級における就学奨励費でございます。

残については、就学援助費の残でございます。

説明は、以上でございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

それでは、次に指導室にお願いします。

○指導室長 神原修一君

では、次のページをお願いします。指導室指導係の26年度会計予算の概要について、御説明いたします。

所管における予算総額は、2億1397万円、決算総額、2億1107万7679円。繰越額はゼロ、不用額が289万2321円、執行率98.65%となっております。

まず、最初に10款1項3目の教育指導費でございます。これは主に指導係の職員の人件費、それから嘱託職員、臨時職員、アシスタントティーチャー等の報酬、賃金、それから放課後教室の講師謝礼。それ以外にはコンピュータの保守点検等に伴う委託料等でございます。

予算総額、1億8580万4000円に対しまして、決算額、1億8292万4286円、不用額が288万円ほど出ていますが、不用額につきましては、臨時職員、放課後教室講師の就労日数が学校行事等で少なくなったというところから発生しています。

続きまして、教育総務費の語学指導費でございます。これは、小中学校への外国語指導助手、並びに外国語指導員、また外国籍の児童生徒に対する日本語指導等の人件費に充てております。予算現額は2128万円、決算額は2127万5000円というふうになっています。

最後に、適応指導教育費でございます。これは、不登校児童生徒の学校復帰を目指した適応指導教室に関係するところでございます。主に3名の指導員の報酬、それから専門相談員の謝礼、ヤングアドバイザーの謝礼ということで、予算総額は688万600

0円、決算額は687万7620円ということで、8000円ほど不用額が出ております。

以上でございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

それでは、次に、生涯学習課長にお願いします。

○生涯学習課長 有松正一君

生涯学習からです。それでは、次のページをお願いいたします。

所管における歳出予算総額は、2億7090万4000円に対しまして、決算総額は、2億4855万3252円、繰越額が1969万7000円、不用額は265万3748円となっております、執行率は98.9%となっております。

まず10款4項1目、社会教育総務費です。この項目は、生涯学習係の5名の職員の人件費、社会教育指導員、地域活動指導員等、関係する嘱託職員の人件費、また市民大学講座や研修センターの管理運営に伴う経費等が入っております。

不用額といたしまして、23万円ほどございますが、これは報酬や報償費、食糧費などとなっております。

予算総額7790万円に対しまして、決算総額は、7770万円という金額になっております。

続きまして、2目、公民館費でございます。これは、各校区の公民館にかかる経費となっております。公民館職員、館長、主事さんの報酬、公民館講座で、公民館の、館の維持管理にかかる光熱費等が、この項目で支出されております。

また、学習等供用施設も、この項目で指定管理費を支払っているところでございます。

この26年度に購入したAED、除細動器ですが、心臓が止まった方に対してショックを与えて蘇生をさせるという機器を、各館に配備をいたしました。それが516万5000円となっております。

予算総額が1億550万円に対しまして、決算総額は、1億34万円、不用額が216万4000円出ております。これは、AEDの入札残は備品購入費で11万円、また光熱水費の残が165万円と、大きな数字は、この光熱水費が大きなものになっているところです。次のページをお願いします。

10款5項1目、保健体育総務費でございますが、これは、体育係にかかわる人件費等が主なものでございます。また、体育協会の運営に関する補助金が1333万円ございます。

この体育総務費の中で、翌年度繰越金額として、1969万円の繰越が出ておりますが、これは、平成26年度の予算として、今年の3月に予算計上したマラソン大会、そ

して海岸地域観客席購入事業、これはビーチバレーボール大会に使用した移動式の観客席になりますが、これを購入する事業を3月に補正予算を組んで計上したところがございます。3月、1カ月等で執行できないということで、それを新年度に繰越をしたという経緯でございます。

不用額の18万9000円につきましては、報酬、需用費の残ということになっております。

最後に、体育施設費でございますが、3210万円の予算に対しまして、同じく3210万円、残は6万9000円となっております。

体育施設につきましては、今回、大きな工事は、さほどございませんでした。そこに挙げておりますように、武道館の改修工事が2件、それが146万円というかたちになっております。ここで大きな支出は、体育施設の指定管理料が2214万円ということで、大きなものになっております。

不用額の内容は需用費、そして通信運搬費ということで、御了承いただきたいということで、以上で説明を終わります。

○教育長 笹山忠則君

生涯学習課は以上でございます。

引き続きまして、文化課にお願いします。

○文化課長 亀田秀雄君

文化課からです。次のページをお願いいたします。平成26年度一般会計決算の概要について、文化課所管の部分の御説明をいたします。

所管における歳出予算総額は、2億9980万5000円で、決算総額2億9573万4954円に対しまして、不用額が407万46円となっており、98.64%の執行率となっております。

決算の主な内容を目別に御説明いたします。

まず、10款4項3目の文化振興費につきましては、予算現額は、2億4618万9000円で、決算額は、2億4554万6862円となり、不用額は、64万2138円となっております。

この決算額の内、200万円が27年度への繰越となっております。これは、芸術作品を活用して、文化振興事業、いま準備をおこなっております彫刻作品を活用した公募展、この事業についての繰越金で、今年度執行する予定でございます。

主な予算執行事業といたしましては、8名分の職員の人件費、コスメイトの指定管理料、文化振興公社補助金及びその他文化振興事業に対する委託金や補助金が主な内容となっております。

主な不用額につきましては、需要費が主な内容となっております。

次の10款4項4目の文化財保護費について、説明いたします。

予算現額は、5361万6000円で、決算額は、5218万8092円となり、不用額は、142万7908円となっております。主な予算執行事業といたしましては、2名分が職員人件費、文化財の保護にかかる人件費、委託料及び補助金等でございます。また、遺跡発掘調査及び遺跡の整備にかかる工事が主な内容となっております。

今年度の主な史跡、遺跡の事業は、福原長者原遺跡につきましては、国の指定に向けて発掘調査をおこない、史跡、御所ヶ谷神籠石につきましては、史跡公園として整備をおこなっているところでございます。

主な不用額につきましては、需用費が同じく主な内容となっております。

以上で、平成26年度の一般会計決算の文化課所管分の説明を終わります。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

ただいま各課から決算の報告がございました。それに関しまして、御意見、御質問等がございましたら、お願いいたします。

蛭崎委員、お願いします。

○教育長職務代理人 蛭崎隆男君

ナンバー5の防災食育センターの件なのですが、国の補助は、あれは建設に対してだけなんですか。一応防災という名前が入っているんですが、運営などに関しては、ないんでしょうか。

○教育長 笹山忠則君

学校教育課長、お願いします。

○学校教育課長 中村愛晴君

そうですね、建設のときは7割程度、建設費の補助があったところですが、運営については、県の補助で、米を買うときに値引き等はあるんですが、国の補助はありません。

○教育長職務代理人 蛭崎隆男君

では、何かあったときですね、例えば炊き出しをしたとか、そういう場合は、国から幾らか、やっぱりあるでしょうね。

○学校教育課長 中村愛晴君

ちょっと、そこは調べさせてください。

○教育長職務代理人 蛭崎隆男君

はい、ありがとうございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

末次委員、お願いします。

○委員 末次龍一君

教育とか何とか、いろんな名目を付けると、引っ張ってこれたりとかという話を聞きますよね。

その他の部分は、これでいいかと思います。

○教育長職務代理人 蛭崎隆男君

私もいいです。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

他にございませんか。

金澤委員、よろしいでしょうか。お願いいたします。

○委員 金澤精子君

ナンバー1の教育政策課で、教育委員報酬に関してですが、これは他の市町村というか、そこら辺の教育委員報酬と比較してどうなのか、ということをお尋ねしたいと思います。

○教育長 笹山忠則君

大園係長、お願いします。

○教育政策係長 大園健朗君

大変申しわけありません。これも、ちょっと確認させてください。

○委員 末次龍一君

政令指定都市とかいうのは、仕事の度合いは分からないんですが、高額をいただいている所があるというのは、お聞きしています。妥当かどうかというのは分からないところはありますが。

○学校教育課長 中村愛晴君

私は、ちょっと前に職員係で給料等を担当していたんですが、そのときのこの報酬等を大体覚えているんですが、決して行橋市は、他市町村と比べて高くないと思います。

○委員 金澤精子君

そうですか。安心しました。

○教育長職務代理人 蛭崎隆男君

ボランティアですからね。そんなお金があつたら、子どもたちに使ってください。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

○委員 金澤精子君

そういう思いで質問させていただきました。

○教育長 笹山忠則君

他にございますでしょうか。

(「ありません」の声あり)

それでは、決算のほうを御承認いただけますでしょうか。

(各委員「はい」の声あり)

ありがとうございます。御承認をいただきました。

③ 議案第36号 第2次補正予算(案)について

それでは、第36号議案といたしまして、第2次補正予算(案)に関しまして、お諮りいたします。

有松課長に説明をお願いします。

○生涯学習課長 有松正一君

それでは議案第36号 平成27年度一般会計第2次補正予算の概要につきまして、生涯学習課の所管部分について説明を申し上げます。

まず、本年度の歳出予算既定額は、2億5946万円ございますが、今回、補正額といたしまして、147万2000円を増額して、総額を2億6093万2000円にしようとするものでございます。

まず、10款4項1目社会教育総務費の中で、本年6月に研修センターに対する県の立ち入り調査が入りまして、浴槽の給湯に関しまして、レジオネラ菌が発生する恐れがある、という指摘を受けたことで、給湯循環設備工事をおこないたいと考えております。研修センター給湯循環設備薬剤洗浄、そして貯水槽の清掃、ろ材の入れ替え工事といたしまして、95万6000円を増額補正したいというものでございます。

続いて、10款4項1目、同じく社会教育総務費でございますが、中学生をはじめとして、多くの市民の皆様にごグローバルな視野から価値観を広めていただきたいということで、行橋市出身の特殊メイクアーティスト・AKIHITOさんという方が、いまロサンゼルスの方にお住まいで、ハリウッドとかで活躍している方なんですけれども、今日配付いたしました資料に詳細を書いております。

その方が特別授業をしていただけるというお許しをいただきましたので、その経費を、今回補正で上げようとするものでございます。

報償費といたしまして、30万円、費用弁償といたしまして9万1000円、消耗品、食糧費、手話通訳、託児手数料、そして市民会館の会場借上料を増額補正しようというものでございます。

一応、AKIHITOさんは、もう殆どアメリカでの生活が主でございますが、たまたま10月の1カ月間、日本に帰って来ることが分かったことで、こちらのほうからアプローチをかけまして、地元のためにということで快諾をいただいたところです。

内容といたしましては、中学校で午前中に2時間程度、特別授業をしていただき、そしてその日の夕方から夜にかけて市民会館で舞台を使って、実際にメイクをするパフォーマンスをしていただくという2回の公演を計画しております。

日にちも、もう決まっております、10月15日木曜日です。中学校の授業は長峡中学校の体育館で2時間程度。そして夜は行橋市民会館で5時から6時、7時くらいに2時間程度の予定となっております。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございました。

議案第36号につきまして、御質問、御意見はございませんでしょうか。

蛭崎委員、お願いします。

○教育長職務代理者 蛭崎隆男君

この方は、道場寺出身とおっしゃるけど、お幾つくらいの方なんですか。

○教育長 笹山忠則君

生涯学習課長、どうぞ。

○生涯学習課長 有松正一君

いろいろインターネットで調べたんですが、御本人が生年月日とか年齢は明かしてなくて。ただ、市役所の中で、僕、同級生だったんですよ、という人がいましたので、聞いてみたら、30代です。

○教育長職務代理者 蛭崎隆男君

30代で、こんなに成功されているんですね。それで、地元の小中学校をお出になっているんですね。

○生涯学習課長 有松正一君

そうですね、仲津中学校出身だそうです。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございました。

他に御質問はございませんでしょうか。末次委員、どうぞ。

○委員 末次龍一君

研修センターのレジオネラ菌の件ですが、一応、今回これで対処できると思いますが、かなり老朽化しているのかどうか分かりませんが、継続的に管理をしていかなければならないのか。そこら辺、予算化か何かする必要はあるのか、どうなんでしょうか。

○教育長 笹山忠則君

生涯学習課長、お願いします。

○生涯学習課長 有松正一君

法定点検は、必ずありますので、こういったかたちで引っ掛かった場合に、清掃とか、

ろ材の入れ替えだけで済むのであればいいんですけども、もう全面的にこれを更新して新しいものにかえなければならぬということが生じた場合は、そういう可能性もございまして、今回、確認したいと思っています。

○委員 末次龍一君

起きてからでは遅いので。そういうところだけです。

○生涯学習課長 有松正一君

分かりました。

○教育長 笹山忠則君

ほかに御質問はございますでしょうか。

(「ありません」の声あり)

それでは、生涯学習課を終わりにして、次に、文化課長に説明をお願いします。

○文化課長 亀田秀雄君

平成27年度一般会計第2次補正予算について、文化課所管部分の説明をいたします。所管における本年度予算既定額3億3964万3000円に、今回補正額86万3000円を増額し、総額3億4050万6000円とするものでございます。

今回の補正の主な内容は、10款4項4目の文化財保護費を、市内遺跡発掘調査事業の、福原長者原遺跡周辺用地測量業務委託料として、86万3000円を増額補正するものでございます。

内容といたしましては、国の史跡指定の意見具申のためです。これは取りあえず今のところ1月くらいを予定しているところでございますが、そのための面積と範囲を確定するために測量するものでございます。

簡単でございますが、以上で、文化課所管部分の第2次補正予算の説明を終わります。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

文化課の補正予算に関しまして、御意見、御質問等は、ございませんでしょうか。

(「ありません」の声あり)

それでは、これも御承認いただいたものとさせていただきます。ありがとうございます。

5 その他

○教育長 笹山忠則君

それでは、最後のその他でございます。

蓑島小学校の運動会に関しまして、これは大園係長をお願いします。

○教育政策係長 大園健朗君

教育政策課からです。蓑島小学校の運動会が9月20日日曜日の9時から予定をされ

ております。この日に事務局側としては、教育長とともに訪問しようと思っているんですが、教育委員の皆様と一緒にいられるという方がいらっしゃいましたら、御一緒にと考えています。

○教育長 笹山忠則君

いかがでしょうか。

あそこは、小規模な学校ですので、ぜひ盛り上げに行ってくださいと思います。

○教育長職務代理者 蛭崎隆男君

9月20日の日曜日ですね、空いておりますので、まいります。

○委員 金澤精子君

私もまいります。

○委員 水谷知子君

私も行かせていただきます。

○委員 末次龍一君

たぶん行ったら保護者の参加の競技とかに参加すると思います。

○教育長職務代理者 蛭崎隆男君

保護者の参加の競技とか、綱引きとかリレーとかに絶対に出されるんですよ。ですから運動靴でいきましょう。私も蓑島小学校は最近、行ってないから。

○教育政策係長 大園健朗君

時間帯については、また決まった後、連絡いたしたいと思いますので、よろしくお願ひします。

○教育長 笹山忠則君

また、改めまして、時間等、それから御都合のことも確認させていただきます。

ありがとうございます。

続きまして、視察研修について。大園係長、お願いします。

○教育政策係長 大園健朗君

教育政策課からです。研修視察についてなんですが、これは昨年度、佐賀県の武雄市と多久市に行かれた分の研修視察です。今年の候補地を考えているんですが、まだ具体的な候補地は決まっておりません。

また事務局案として、出来ましたら改めてお諮りしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。以上です。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございました。

それでは、その他以外に、議案等、何かありますでしょうか。

大園係長、お願いします。

○教育政策係長 大園健朗君

教育政策課からです。平成27年度の京築地区市町教育委員研修会が本年は行橋地区で開催される予定だという連絡を受けております。日程が11月4日水曜日に予定されておるんですけれども、今のところ、教育委員の皆様の御予定はいかがでしょうか。

○委員 末次龍一君

大丈夫です。予定にいらしておきます。

○教育政策係長 大園健朗君

研修会終了後に情報交換会を予定しておるそうですので、また出席される方がおられましたら、よろしくお願ひします。

(各委員、それぞれ挙手あり「参加します」の声あり)

それでは、これは4名の委員さん参加ということでしておきます。ありがとうございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

他にありませんか。大園係長、お願ひします。

○教育政策係長 大園健朗君

もう1点だけ、すみません。次回の開催の予定なんですけれども、事務局案としては、24日なんです、この日が、議会に確認したら、もしかしたら議会の最終日になる可能性がありますので、一応、24日に設定させていただいて、もし無理なようであれば、別途御連絡というかたちを取らせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

(各委員「よろしくお願ひします」の声あり)

○教育長 笹山忠則君

他にありませんでしょうか。

金澤委員、お願ひします。

○委員 金澤精子君

9月議会の教育に関するところの一般質問を傍聴したいんですけれども、お知らせしていただけたらと思います。よろしくお願ひいたします。

○教育政策係長 大園健朗君

はい、分かりました。

○教育長 笹山忠則君

それでは、事務局から連絡させていただきます。

それでは、予定を終了させていただきます。

本日は、これで閉会いたします。ありがとうございます。

(各委員「ありがとうございました」の声あり)

閉会 15時31分